

スズキ、インドの「ET Edge GCC Summit 2025」で 「IMPACTFUL GCCs of India」を受賞



スズキ株式会社のインド子会社 Suzuki R&D Center India Private Limited（以下、「SRDI」）は、インド大手メディアグループ「The Times Group」が12月にデリーで開催した「ET Edge GCC Summit 2025」において、「IMPACTFUL GCCs of India」を初受賞しました。

「ET Edge GCC Summit」は、インドの様々な産業界のリーダーが集まり、企業のグローバル業務を担う拠点である GCC（グローバル・ケイパビリティ・センター）の発展について議論する最大級のイベントです。

今回、SRDI が受賞した「IMPACTFUL GCCs of India」は、インドに設立された AI・自動化・グローバル展開などの高度な業務を担う海外拠点であることに加え、多様性の推進、働きやすい職場環境の整備、ガバナンスの徹底など、幅広い観点から総合的に高い評価を得た GCC に贈られる賞です。

SRDI はスズキの GCC として、技術人材の育成や電動モビリティを活用した社会課題解決、バイオガス事業など、持続可能な価値創出に取り組んできました。今回の受賞は、こうした SRDI の取り組みが評価されたものです。今後もスズキグループの一員として、これらの取り組みをさらに発展させ、インド市場のみならず、グローバルでの競争力と研究開発力を強化してまいります。

●SRDI 社長 生熊昌広のコメント

この度、SRDI の取り組みが高く評価され、「IMPACTFUL GCCs of India」を受賞できたことを大変光栄に思います。引き続き、SRDI はスズキの GCC として、「By Your Side」のコーポレートスローガンのもと、人々の生活に密着したインフラモビリティを目指してまいります。

以上